

歴史的木造旅館建築物の 活用と防災計画 —木造旅館を中心に



日時— 2019年3月20日 (水)

13:15開講

場所— 神戸市立勤労会館405・406号

神戸市中央区雲井通5丁目1-2

主催— (公社)日本火災学会

後援— 兵庫県,豊岡市,(公社)日本建築士会連合会,(一社)兵庫県建築士会
城崎温泉旅館協同組合,v兵庫建築士事務所協会,
ひょうごヘリテージ機構H²O

助成— (公財)建築技術教育普及センター

参加費無料
要申込
定員100名

歴史的木造旅館建築物の活用と防災計画—木造旅館を中心に

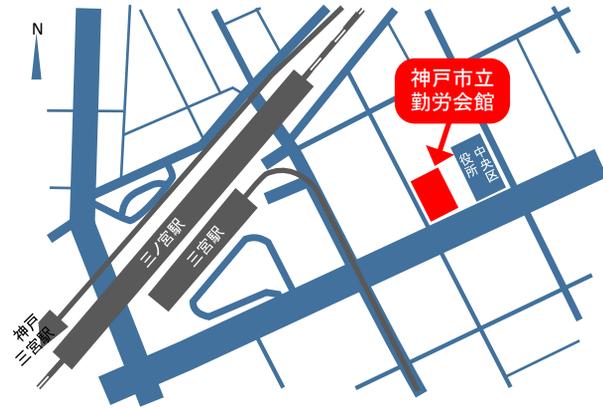
日時・場所 2019年3月20日(水)13:15開講(受付13:00～)

神戸市中央区雲井通5丁目1-2 神戸市立勤労会館 405・406号

プログラム

- 13:00 受付開始
13:15 開講
13:30 講習会
1. 歴史的建築物の活用に関する防災上の課題と最近の法運用の動向
 2. 木造旅館の避難安全性の向上対策の考え方
 3. 歴史的木造建築の防火改修手法
 4. 質疑
- 16:30 閉講

アクセス



講師



長谷見 雄二 (早稲田大学理工学術院創造理工学部教授)

プロフィール

1951年東京都に生まれる。早稲田大学理工学部建築学科卒業、建設省建築研究所第五研究部防火研究室長などを経て、1997年より現職。日本火災学会会長・文化財建造物防災専門委員会主査、日本建築士会連合会理事等

概要

歴史的木造建築物の活用するには、防災上、防煙区画の不足や地上への避難経路における歩行困難性が顕著な場合が多くあります。そこで、歴史的建築物の特徴を損なわない範囲で、これらを克服するための建物の改修、防災設備、避難誘導対策について実証的な情報を冊子「歴史的木造建築の活用と防災計画-避難計画編-」にまとめました。今回は、歴史的木造建築物の活用を検討している建築設計者や歴史的木造建築の所有者等に向けて、その冊子の解説の講習会を開催します。

申込方法

申込期間内に、下表ご記入の上この面を申込先のFAXでお送りいただくか、下表の1~4までをmailまでお送り下さい。なお、本講習会は建築士CPD対象となっています。

定員 100人 (先着順)

参加費 無料 (資料付)

申込期間 2019年1月15日(火)～2019年3月19日(火)

申込先 FAX: 0796-24-8254 又はmail: toshi@city.toyooka.jp

1.申込氏名(代表者)			
2.申込氏名 (まとめて申込される場合)			
3.連絡先(代表者)		4.合計申込人数	名

お問合せ先 講習会の内容>早稲田大学・長谷見雄二研究室 TEL:03-5286-3851

申し込みについて>豊岡市都市整備部都市整備課 TEL:0796-23-1111